**２部　４章　産業革命による欧米とアジアの変化**

部分サンプル　※本資料はサンプルのため、内容が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

**１　次の文章を読み、以下の問いに答えよ。**

　18世紀の（　①　）帝国は、地方の有力者が強大化し、（１）政府の支配が全域に行き届かなくなっていた。この状況を見て、ヨーロッパ諸国は（　①　）帝国への進出を強めた。ヨーロッパの進出を受けたエジプトでは戦力構造が混乱し、軍人（　②　）が実権を握った。彼は、エジプトに事実上の独立王朝を築いた。

　危機に直面した（　①　）帝国は、1839年に（　③　）とよばれる近代化改革を開始した。この改革では、（２）オスマン帝国の住民は宗教にかかわらず法の下に平等であるという（　①　）主義の下、国民の一体化が目指され、後に帝国初の憲法が制定された。これは、国民の平等、議会制、言論の自由などを保障したものだった。しかし、スルタンの専制により中断させられ、1908年まで憲法は停止したままとなった。

　ヨーロッパの資本を招き入れ、近代化を進めたエジプトは、商品作物の綿花生産を拡大していった。しかし、（　④　）建設の途中から、イギリスやフランスからの借金を始め、アメリカ南北戦争の終結による綿花価格の下落も影響し、1876年に財政破綻した。借金が返済不能になると、エジプトは英仏に国家財政を抑えられ、実質的に支配された。（　⑤　）は、これをイスラーム世界全体の危機ととらえ、（３）パン=イスラーム主義を説いた。一方、軍人（　⑥　）は81年に「エジプト人のためのエジプト」を叫び英仏への反乱を起こしたが、翌82年に鎮圧され、イギリスはエジプトを占領し保護国とした。

　イランでは、サファヴィー朝に替わったカージャール朝がロシアやイギリスの圧力にさらされた。ヨーロッパ諸国と結んだ不平等な通商条約により、ヨーロッパへの経済的な従属が強まっていったが、独立を保ったイランでは憲法制定や議会開設が目指されるようになって、1905年の（　⑦　）につながった。

問１　文中の空欄（　①　）～（　⑦　）に適する語句を答えよ。（知識・技能）

問２　下線部（１）について、オスマン帝国における周辺諸国や民族の状況を説明したものとして最も適切なものを、地図を参考にしてa～dのうちから選び記号で答えよ。(思考力・判断力・表現力）

テキスト が含まれている画像

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

a.　クリミア半島の支配をねらって、オーストリアが南下してきた。

　　b.　独立戦争にイギリスとロシアが介入し、ギリシアが独立を達成した。

　　c.　北アフリカのアルジェリアは、1900年代に入りオスマン帝国の支配から自立した。

　　d.　フランスとインドの交通を遮断するため、イギリスはエジプトに進出した。

　問３　下線部（２）について、この考え方が反映された憲法の条文を、次のa～cから一つ選び記号で答えよ。

部分サンプル

(思考力・判断力・表現力）

　 a.　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　b.

第 ３ 条

オスマン家の至高なるスルタン権はイスラームの偉大なカリフ権を有し、古来の方法に従ってオスマン家系の最年長男子に帰する。

第 ８ 条

オスマン国籍を有する者はすべて、いかなる宗教宗派に属していようとも、例外なくオスマン人と称される。･･･略

c.

第 113 条

国土の一部で混乱が生じることが確実な証拠や兆候が認められる場合、至高の政府はその地域に限り臨時に戒厳を布告する権利を有する。･･･略

＜設樂國廣訳『世界史史料８』岩波書店＞

問４　下線部（３）はどのような考えか、説明せよ。（知識・技能）

**２　次の地図を参考に、以下の問題に答えよ。**

部分サンプル

【地図１】**ダイアグラム

自動的に生成された説明**

【地図２】**ダイアグラム, 概略図

自動的に生成された説明**

【地図３】**ダイアグラム, マップ

自動的に生成された説明**

問１　17世紀前半にインドのほぼ全域を支配した国を答えよ。（知識・技能）

部分サンプル

問２　【地図３】から、イギリスがインドに鉄道を敷設したのはなぜか説明せよ。(思考力・判断力・表現力）

問３　【地図１】中のeで発生した反乱について説明したア～エのうち、正しいものを一つ選び記号で答えよ。（知識・技能）

　　ア．イギリスに不満をもった東インド会社のインド人傭兵の反乱をきっかけに発生した。

　　イ．この反乱によって、インドにおけるイギリスのたばこ利権独占が撤廃された。

　　ウ．この反乱の結果、都市部を中心とした綿の手工業は衰退した。

　　エ．南インドを中心に広まったこの反乱は、インド大反乱とよばれている。

問４　イギリス統治下のインドについて説明した次のア～エのうち、正しいものを一つ選び記号で答えよ。

（知識・技能）

　　ア．イギリスは東インド会社によるインド統治を、支配の間中継続していた。

　　イ．【地図1】中のbの地域は、イギリスの支配を退け独立を保った。

　　ウ．1877年にヴィクトリア女王が皇帝を兼ねるインド帝国を成立させた。

　　エ．1885年にはイギリスからの独立を掲げ、インド国民会議が結成された。

問５　イギリスが【地図１】中の「あ」の付近を、分割しようとしたのはなぜか、以下の言葉を必ず用いて説明せよ。（知識・技能）

　　　　　＜民族運動　　ムスリム＞

問６　全インド=ムスリム連盟が影響力を持っていた地域はどこと考えられるか。【地図１】中のa～eから一つ選び、選んだ理由を説明せよ。(思考力・判断力・表現力）

問７　フランスが東南アジアに形成した、仏領インドシナはどこか。【地図２】中のf～jから選び記号で答えよ。

（知識・技能）

問８　【地図２】中のfを植民地化したヨーロッパの国はどこか答えよ。

問９　【地図２】中のシャム王国は独立を維持することが出来た。シャムの近代化により独立を保つことに貢献した王は誰か答えよ。

問10　ヨーロッパ諸国の植民地となった南・東南アジアではモノカルチャー経済化が進んだことを学習したリンさんは、現在の状況がどうなっているかについて、資料を用いて調査しようと考えた。このとき、どの資料を調査するのがよいか、最も適している資料を次のア～エのうちから一つ選び記号で答えよ。

　　　ア．マレーシアにおける輸出品目と輸出額　　　イ．インドにおける人口と高齢化率

　　　ウ．タイにおける識字率と就学率　　　　　　　エ．インドネシアにおける宗教分布

**３　次の文章を読み、以下の問いに答えよ。**

部分サンプル

　18世紀、ヨーロッパ諸国は、繁栄する清との貿易を目指して活発に東アジアに進出するようになり、清への経由地として貿易統制を続ける日本との接触を試み始めた。

　18世紀末から19世紀初め、ロシアは清やアラスカへの経由地として日本との自由貿易を求め、（　①　）を蝦夷地に、（　②　）を長崎に送った。幕府がこれを断ると、ロシア船は樺太・択捉島を攻撃し、蝦夷地は紛争状態となった。

　こうしたなか、フランスやイギリスも日本や蝦夷地の沿岸を調査しようと、日本近海に船を送るようになった。また、フランスのナポレオンがオランダを征服すると、フランスに対抗するイギリスの軍艦が、オランダ商船の捕獲と偵察のために長崎港に侵入する（　③　）事件が起きるなど、ヨーロッパ諸国の争いが日本に波及した。

　18世紀末に武士のなかで警戒を求める声は強まり、幕府も海岸防備の強化や蝦夷地の調査を行った。1825年、幕府はオランダ以外の欧米船を追い払うことを目的に（　④　）を発令した。

　広州での清とヨーロッパの貿易は、18世紀後半には産業革命を経たイギリスがほぼ独占した。イギリスは中国との間で(１)三角貿易を行うが、清が（２）アヘン流入と銀流出に危機を感じアヘン貿易を禁止すると、イギリスは自由貿易の実現を口実に（　⑤　）を起こし、清軍を各地で撃破した。この結果結ばれた(３)南京条約に加え、追加条約では領事裁判権など不平等事項も盛り込まれた。

　アヘン戦争の費用や賠償金は清の人々への重税となり、各地で反乱や暴動が発生した。そのなかで、1851年にキリスト教の影響を受けた洪秀全が挙兵し、（　⑥　）を建てた。滅満興漢、土地の均分などを唱えた（　⑥　）は、民衆の支持を集めて拡大し、南京を占領して中国南部を勢力下においた。

　清が有効な対策を取れないなか、イギリスは利権拡大を狙い、フランスと共に（　⑦　）を起こした。危機に陥った清は、天津条約を結び英仏と講和した。しかし、批准使節が攻撃された英仏はより有利な条件で北京条約を結ぶと、内乱の鎮圧に協力した。

問１　文中の空欄( ①　)～（　⑦　）に適する語句を下記のa～jの語群から選び記号で答えよ。

a. 太平天国　　　b. アロー戦争　　　c. レセップス　　　d. アヘン戦争　　　e. ノルマントン号

f. フェートン号　　　g. レザノフ　　　h. 薪水給与令　　　i. ラクスマン　　　j. 異国船打払令

問２　下線部(１)について、イギリスはなぜ三角貿易を実施したのか、下の図を参考に理由を説明せよ。

ダイアグラム

自動的に生成された説明

問３　下線部(２)について、当時清からイギリスへ送られた次の手紙を読み解き、内容を以下のa～cのカードにまとめた。これらのカードから誤りを含むものを一つ選び記号で答えよ。

部分サンプル

　　清からイギリスへの手紙

（教科書p.61史料）

a.　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　b.

清朝は、イギリスはアヘンが有害であると考えていることを指摘している。

アヘン貿易を行っていたイギリスでは、アヘンの使用が認められていた。

c.

清朝は、イギリスによるアヘンの輸出は不当なことであるとイギリスに訴えている。

問４　下線部(３)について、下記の資料から南京条約の内容を説明したものとしてふさわしくないものを下のa～dのうちから一つ選び記号で答えよ。

　　　南京条約

(教科書p.62史料)

　　　a.　清朝は５つの港を開港し、イギリスに対して開国した。

　　　b.　イギリスは清朝から、領地を獲得することとなった。

　　　c.　イギリスは清朝に対して、没収されたアヘンの賠償を求めた。

　　　d.　清朝は、イギリスと貿易できる権利を持った商人を制限した。

**４　授業において、「黒船の来航は日本の歴史に何をもたらしたのか」という問いに対し、資料を読み解いて考察した。以下の会話文と資料を読み、下記の問題に答えよ。**

部分サンプル

先生：まずは皆さん、【資料１】を見てください。オランダ風説書というのは、長崎に来航したオランダ船が江戸幕府に渡した海外情勢をまとめた書です。どのようなことが書かれていますか。

【資料１　オランダ風説書①】

　これまで清は（イギリス軍に）何度も打ち負け、清軍の高官は皇帝にイギリス軍にはかなわないと報告しましたが、皇帝は取り合わず…イギリス軍艦はおびただしく、皇帝も事態の鎮静化のためには和談を行うしかないと考えを変えました。

ケン：清がイギリスと戦って打ち負かされたことについて書かれています。これは、アヘン戦争のことでしょうか。

リン：ということは、江戸幕府は清がイギリスに敗れたことを知っていたことになりますね。

先生：そういうことになります。幕府はこの状況を知ったために　　　Ａ　　　という措置を取ったのですね。一方、諸藩でも蘭学者のネットワークによりこの事実が伝わったため、それぞれの藩がさまざまな対応を模索し始めました。　　　Ｂ　　　もその一つと考えてください。

先生：次に【資料２】を見てみてください。これは【資料１】と、違う年代のものです。

【資料２　オランダ風説書②】

　アメリカ合衆国の政府は、交易を結ぶため日本に船を送るようです。…指揮官「　Ｃ　」という者が総督となったようです、…情報によれば、陸軍および攻城の武器をも積み込んでいるようです。

ホセ：この資料からは、江戸幕府はあらかじめ　Ｃ　が日本に来ることを知っていたということになりますね。

アメナ：　Ｃ　の来航は、江戸幕府に何をもたらしたのでしょうか。

先生：なかなか鋭いですね。この問題を解決するために【資料３】を見てください。

【資料３　アメリカの開国要求に対する幕府から各藩への意見聴取結果】

テキスト が含まれている画像

自動的に生成された説明

先生：実は、幕府が諸大名や幕臣に意見を聴取するというのは、極めて異例のことでした。

部分サンプル

これが、この後有力大名が意見を幕政に反映させる、公議を求めていくようになる起源なのです。

リン：これが、後々の議会制につながっていくのですね。

先生：次に【資料４】を見てください。これは、その後の日本で起こったある出来事について、イギリス人外交官が書いたものです。

【資料４　イギリス人外交官の1867年の回想】

（教科書p.65史料）

大君は政治の大権を天皇に返還した…(１)

　列藩会議を招集しようと決意した(２)

ケン：この資料からは、江戸幕府の将軍は大権を返還した後、再び政権の座に就こうとしていることが読み取れます。

アメナ：それでは、討幕派が天皇中心の新政府を樹立(３)したことに、将軍は納得がいかなかったことになりますね。

先生：その通りです。そのため新政府派と旧幕府派の間で　　Ｄ　　とよばれる内乱が発生したのです。さて、それでは授業の最後のまとめです。「黒船の来航は日本の歴史に何をもたらしたのか」という問いに対し、自分の答えをまとめてください。

問１　文中の空欄　 Ａ 　に入る文として最も適したものを次のa～dから一つ選び記号で答えよ。

　　a.　海防をより強めるため、異国船打払令の発布

　　b.　鎖国をより強固なものにするため、外国との通商を制限

　　c.　紛争を避けるため、薪水給与令の発布

　　d.　北方の防備を固めるため、蝦夷地の直轄化

問２　文中の空欄 Ｂ　　に入る文として最も適したものを次のa～dから一つ選び記号で答えよ。

　a.　水戸藩が天皇を尊び外国を退けようと考えたこと

　b.　水戸藩がヨーロッパの思想や技術を積極的に取り入れようとしたこと

　c.　佐賀藩が琉球との通商から外国事情を聴取しようとしたこと

　d.　佐賀藩が公武合体運動で幕府の威信を回復しようとしたこと

問３　文中の空欄　　Ｃ　　に入る人物が行ったこととしてふさわしくないものを次のa～dから一つ選び記号で答えよ。

　a.　浦賀に来航し、開国を勧告するアメリカ大統領の国書を幕府に渡した。

　b.　最初の来航の翌年に、再度来航してきた。

　c.　外国船の補給などを定める、日米和親条約を締結した。

部分サンプル

　d.　在日総領事に就任し、日米修好通商条約を締結した。

問４　【資料３】について、アメリカの意見を受け入れる理由としてふさわしくないものを次のa～cから一つ選び記号で答えよ。

　a.　力関係を考えるに、開国要求を認めざるをえないと考えたため。

　b.　これまで日本が取ってきた外交の基本方針を、継続すべきと考えたため。

　c.　積極的に外国と交流し、貿易を行うべきと考えたため。

問５　【資料３】について、二つの年代の間では意見の傾向が異なっている。なぜこのような変化が見られたと思うか、自分の考えを述べよ。

問６　【資料４】中の下線部(１)は何という出来事か答えなさい。

問７　下線部(２)に興味を持ったホセは、各藩の動きについて調べ、次のa～cのカードにまとめた。これらのカードについて次のア～エから正しいものを選び記号で答えよ。

　 a.　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　b.

水戸藩は、尊王攘夷を掲げており、元藩士が幕政に意見する者を弾圧した大老の井伊直弼を暗殺した。

長州藩は、尊王攘夷を推し進めようとしたが、ヨーロッパ諸国からの攻撃を受けて攘夷は不可能と考えるようになり、倒幕へ向かった。

c.

薩摩藩は、幕府の改革による公儀の実現を目指していたが、薩英戦争により攘夷が困難であることを実感し、長州藩と薩長同盟を結んで倒幕へ向かった。

　ア．aのみ間違っている。

　イ．bのみ間違っている。

　ウ．cのみ間違っている。

　エ．すべて正しい。

問８　下線部(３)のために、倒幕派が天皇中心の新政府樹立のために出した宣言を何というか答えよ。

問９　文中の空欄Ｄに入る適語を次のa～dから選び記号で答えよ。

　　a.　西南戦争　　　b.　応仁の乱　　　c.　生麦事件　　　d.　戊辰戦争

問10　アジア諸国と欧米諸国の関係は、「西洋の衝撃」を経てどのように変化したか、日本以外の具体的事例を一つ以上挙げて、150文字以内で説明しなさい。